



LIXIL

# 召合せ内外錠

# 取付け説明書

## 取付け手順

### 1. 錠の取付け方法

※錠(化粧板、錠本体)には、上・下の向きがありますので確認した後、取り付けてください。

●外障子の②外化粧板と③受けを組み合わせ、④取付けねじ(M4×12)で固定します。

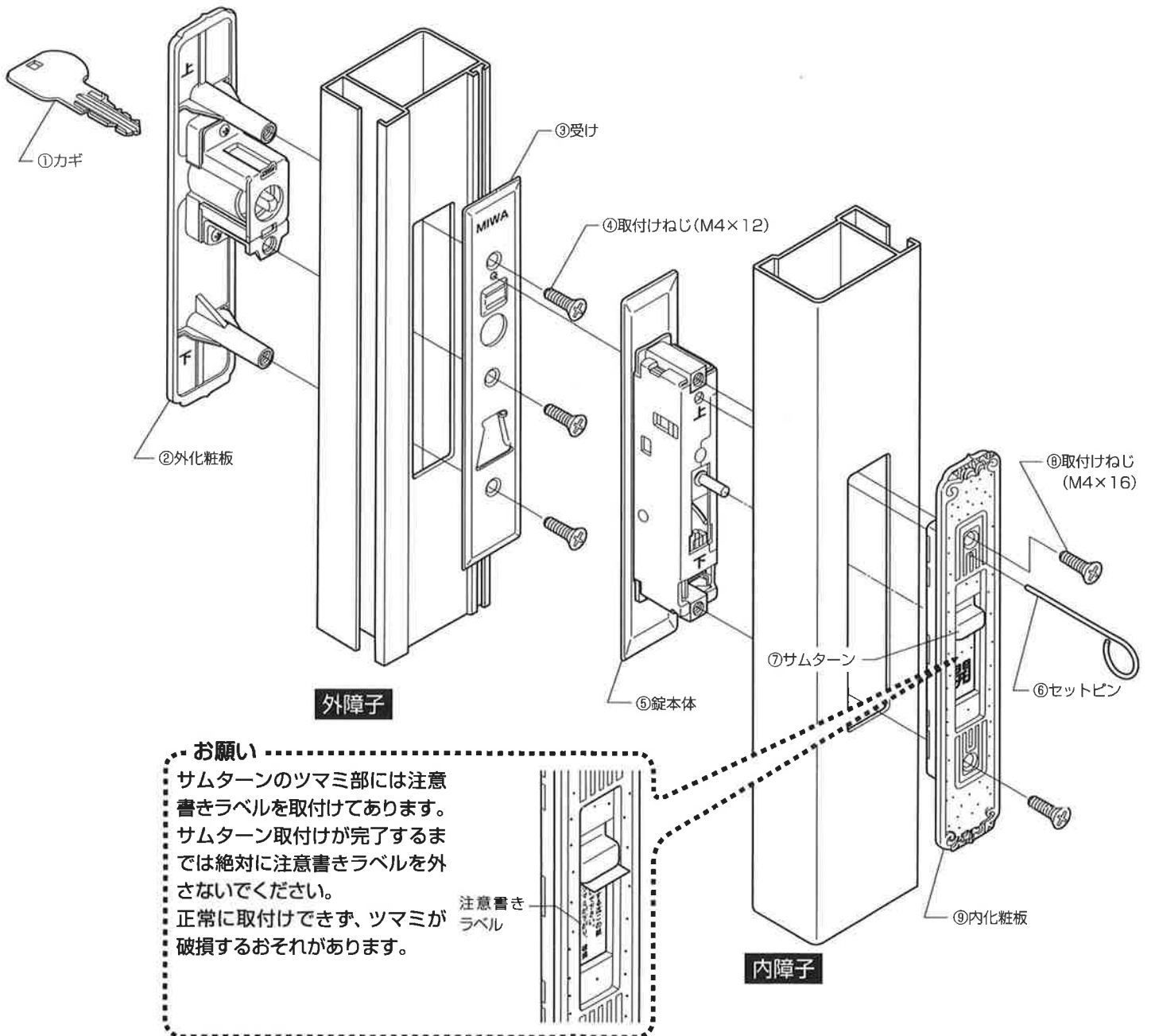
次に、内障子の⑨内化粧板と⑤錠本体を組み合わせ、⑩取付けねじ(M4×16)で固定します。

### 2. 錠の調整方法

●障子をきっちり締め、内錠の⑩取付けねじ(M4×16)をゆるめます。

⑦サムターンを「閉」にします。錠を少し持ち上げ、⑥セットピンを根本まで差し込んで、⑩取付けねじ(M4×16)をしっかりと締めてください。

※本錠は安全装置付きのため、障子を締めないと、⑦サムターンの「開」「閉」操作はできません。



#### お願い

サムターンのツマミ部には注意書きラベルを取付けてあります。サムターン取付けが完了するまでは絶対に注意書きラベルを外さないでください。

正常に取付けできず、ツマミが破損するおそれがあります。

注意書きラベル



## ■取付け手順

## 1. ケースの取付け方法

●①ハサミナットをケース切り欠き穴に挿入し、②ケースを③取付けねじ(M4×12)で取り付けます。

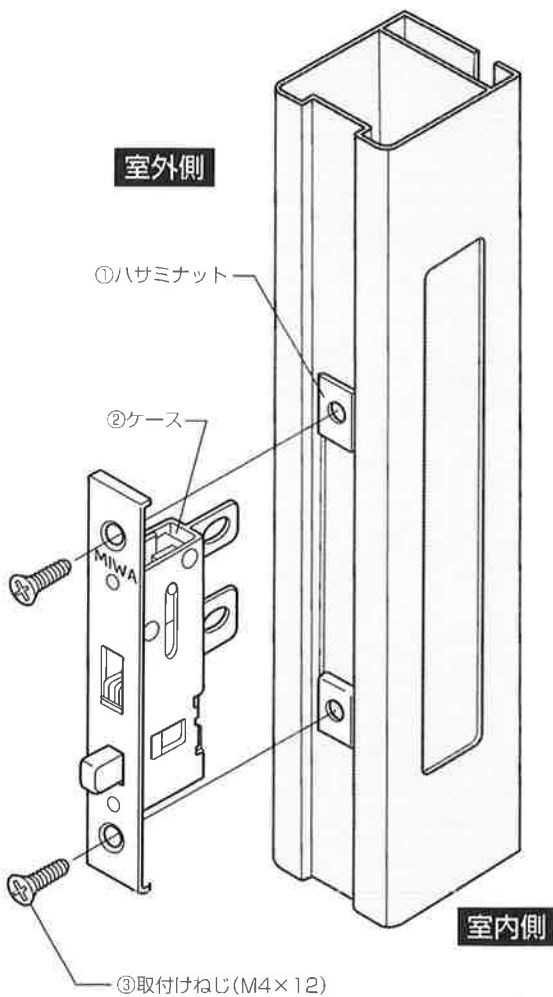
## 2. 内外化粧板の取付け方法

- 1) ④外側化粧板の⑤ガイドピンが、⑥ケース穴(A)に入るように挿入します。
- 2) ⑧内側化粧板の⑩サムターンを上げて、⑦ケース穴(B)に入るように挿入し、⑨取付けねじ(M4×14)で仮止めしてください。
- 3) ⑩サムターンがスムーズに動くように④、⑧内外化粧板の位置を調整し、⑨取付けねじ(M4×14)をしっかりと締めてください。

## ■調整方法

●引手錠は固定になりますので、調整はできません。調整する場合は、縦枠側の受けで行ってください。  
※本錠は安全装置付きのため、⑫トリガーを押し込まないと、⑩サムターンによる「開」「閉」操作ができません。

## 1. ケースの取付け方法



## 2. 内外化粧板の取付け方法

